

評価項目	具体的目標	評価の観点	年度					自己評価	今年度の課題点	学校関係者評価	学校関係者からの要望等
			A	B	C	D	←好評価				
5 特別活動	学級活動の充実が図られている 生徒会の活性化が図られている 部活動の活性化が図られている	望ましい集団活動を通じた心身の調和のとれた発達と個性の伸長	令和2年	11	37	9	0	19%	65%	16%	0%
			令和元年	13	31	8	1	25%	58%	15%	2%
			令和2年	18	32	6	1	33%	56%	11%	2%
			令和元年	8	36	9	0	15%	68%	17%	0%
			令和2年	7	32	17	1	12%	56%	30%	2%
			令和元年	8	22	18	5	15%	42%	34%	9%
6 生徒支援	基本的生活習慣の確立に向けた指導が充実している 保護者・地域と連携した生徒指導等である いじめの早期発見・未然防止に努めている 休日のない指導に努めている	個々の生徒に対応できる支援体制の確立	令和2年	14	29	11	3	25%	51%	19%	5%
			令和元年	10	31	11	1	19%	58%	21%	2%
			令和2年	19	32	5	1	33%	56%	9%	1%
			令和元年	21	30	2	0	40%	57%	40%	
			令和2年	28	27	2	0	49%	47%	40%	
			令和元年	29	24	0	0	55%	45%	0%	
			令和2年	48	8	1	0	84%		14%	2%
			令和元年	43	10	0	0	81%		19%	0%
			令和2年	23	31	3	0	40%	54%	50%	
			令和元年	32	17	3	1	60%	32%	62%	
7 進路支援	生徒個々の適切な進路選択に対する支援体制の確立 生徒並びに保護者へ進路に関する情報提供がなされている 健康教育の推進が図られている 安全教育の徹底が図られている	生徒個々の適切な進路選択に対する支援体制の確立	令和2年	23	31	3	0	40%	54%	50%	
			令和元年	32	17	3	1	60%	32%	62%	
			令和2年	23	31	3	0	40%	54%	50%	
			令和元年	23	29	1	0	43%	55%	2%	
			令和2年	27	28	2	0	47%	49%	40%	
			令和元年	23	28	1	1	43%	53%	2%	
			令和2年	31	25	1	0	54%	44%	2%	
			令和元年	24	25	3	1	45%	47%	62%	
			令和2年	35	22	0	0	61%	39%	0%	
			令和元年	20	31	2	0	38%	58%	40%	
8 健康・安全指導	教育環境の整備及び施設・設備の充実 教職員の資質向上及び服務遵守の徹底	生命の尊重と健康に対する意識の高揚	令和2年	26	29	2	0	46%	51%	40%	
			令和元年	11	36	5	1	21%	68%	9%	2%
			令和2年	20	36	1	0	35%	63%	2%	
			令和元年	17	32	4	0	32%	60%	30%	
			令和2年	12	37	7	1	21%	65%	12%	2%
			令和元年	24	25	3	1	45%	47%	62%	
			令和2年	14	37	5	1	25%	65%	9%	1%
			令和元年	12	37	4	0	23%	70%	80%	
			令和2年	43	12	2	0	75%	21%	40%	
			令和元年	36	17	0	0	68%	32%	0%	
9 環境美化	教職員の資質向上及び服務遵守の徹底	生徒理解に向けた取組がなされている 個々の生徒に対応した就業（進級・転学・中途退学対策等）支援が充実している	令和2年	34	22	1	0	60%	39%	2%	
			令和元年	34	18	0	1	64%	34%	0%	
			令和2年	28	27	1	1	49%	47%	2%	
			令和元年	29	23	0	1	55%	43%	0%	
			令和2年	12	37	7	1	21%	65%	12%	2%
			令和元年	24	25	3	1	45%	47%	62%	
			令和2年	14	37	5	1	25%	65%	9%	1%
			令和元年	12	37	4	0	23%	70%	80%	
			令和2年	43	12	2	0	75%	21%	40%	
			令和元年	36	17	0	0	68%	32%	0%	
10 教員・地域社会との連携	教職員の資質向上及び服務遵守の徹底	生徒理解に向けた取組がなされている 個々の生徒に対応した就業（進級・転学・中途退学対策等）支援が充実している	令和2年	34	22	1	0	60%	39%	2%	
			令和元年	34	18	0	1	64%	34%	0%	
			令和2年	28	27	1	1	49%	47%	2%	
			令和元年	29	23	0	1	55%	43%	0%	
			令和2年	12	37	7	1	21%	65%	12%	2%
			令和元年	24	25	3	1	45%	47%	62%	
			令和2年	14	37	5	1	25%	65%	9%	1%
			令和元年	12	37	4	0	23%	70%	80%	
			令和2年	43	12	2	0	75%	21%	40%	
			令和元年	36	17	0	0	68%	32%	0%	
11 教員・地域社会との連携	教職員の資質向上及び服務遵守の徹底	生徒理解に向けた取組がなされている 個々の生徒に対応した就業（進級・転学・中途退学対策等）支援が充実している	令和2年	34	22	1	0	60%	39%	2%	
			令和元年	34	18	0	1	64%	34%	0%	
			令和2年	28	27	1	1	49%	47%	2%	
			令和元年	29	23	0	1	55%	43%	0%	
			令和2年	12	37	7	1	21%	65%	12%	2%
			令和元年	24	25	3	1	45%	47%	62%	
			令和2年	14	37	5	1	25%	65%	9%	1%
			令和元年	12	37	4	0	23%	70%	80%	
			令和2年	43	12	2	0	75%	21%	40%	
			令和元年	36	17	0	0	68%	32%	0%	

評価項目	具体的目標	評価の観点	年度					自己評価	今年度の課題点	学校関係者評価	学校関係者からの要望等
			A	B	C	D	←好評価				
5 特別活動	望ましい集団活動を通して心身の調和のとれた発達と個性の伸長	学級活動の充実が図られている 生徒会の活性化が図られている 部活動の活性化が図られている	令和2年	11	37	9	0	19%65%16%0%	B	部活動よりアリアバットを優先させる傾向があるように思う。生徒の気持ちやどう部活動へ取り組むか大きな課題だと思う。 ・生徒生活によりよくなるための生徒会活動の在り方および学校組織としての生徒会の位置づけについて検討してもらいたいと思う。 ・生徒会の活性化が顕著で、部活動は行事の活性化につながっていると思う。 ・生徒会活動が、部活動に比べて、特に関心がある。特に生徒会ご苦労。自分自身としては、外組と生徒会活動とまでやって良いのか分からないことが多かったが良い経験にはなっている。 ・生徒会としての「得意」の観点からも、学級活動での取り組みが今後課題と感じる部分がある。担任だけでなく、学校全体で取り組むべき運動などを感じる。部活動に関しては、大会参加は少ない状況ですが、昨年度に比べると少しずつ活動頻度が増えていると感じる。	コロナ禍で学級活動、部活動、生徒会活動等の実施は困難であった事を感じられる。少しでも活動頻度を増やして下さい。
			令和元年	13	31	8	1	25%58%15%2%			
			令和2年	18	32	6	1	32%56%11%2%			
			令和元年	8	36	9	0	15%68%17%0%			
			令和2年	7	32	17	1	12%56%30%2%			
			令和元年	8	22	18	5	15%42%34%9%			
6 生徒支援	個々の生徒に対応できる支援体制の確立	基本的な生活習慣の確立に向けた指導が充実している 保護者・地域と連携した生徒指導等がある いじめの早期発見・未然防止に努めている 休日のない指導に努めている	令和2年	14	29	11	3	25%51%19%5%	A	・動怠指導に関して、学科間での指導にはつきあえるように思われる。 ・いじめ防止アンケートを各学期の定例考査時に行っており早期発見という面で今後も継続して欲しい。 ・動怠についての指導が必要だと感じる。遅刻する生徒が多いため、全職員で取り組んでいく必要がある。 ・生徒を指導する上でも、保護者と意見の違いがあった場合の対応が難しい。 ・基本的な生活習慣の確立に向けた指導として、授業をはじめとした本校の教育活動を生徒視点で見たときに魅力のあるものにする必要がある。 ・生徒支援は手厚い、その一方で上を目指している人のサポート体制が課題。	生徒指導にしっかりと取り組んでいると思う。
			令和元年	10	31	11	1	19%58%21%2%			
			令和2年	19	32	5	1	33%56%9%2%			
			令和元年	21	30	2	0	40%57%40%			
			令和2年	28	27	2	0	49%47%40%			
			令和元年	29	24	0	0	55%45%0%			
			令和2年	48	8	1	0	84%14%2%			
			令和元年	43	10	0	0	81%19%0%			
			令和2年	23	31	3	0	40%54%58%			
			令和元年	32	17	3	1	60%32%62%			
7 進路支援	生徒個々の適切な進路選択に対する支援体制の確立	早期決定に向け、組織的な取り組みがなされている 生徒並びに保護者へ進路に関する情報提供がなされている 健康教育の推進が図られている 安全教育の徹底が図られている	令和2年	23	31	3	0	40%54%58%	B	・昨年比べて、進路状況が見えないように感じる。 ・施設すべきものを「見える化」してほしい。 ・早期決定に向け、多様な生徒に応じたきめ細かな指導を行っていると感じる。 ・進路制の人数が少ないうので業務量が多い様子が窺われた。3学年主任と業務するなどの工夫が必要としているが、出まていないところもあるので地道な改善が必要。 ・お互い連携しているが、出まていないところもあるので地道な改善が必要。 ・1体主から進路を考える時間をつくる必要があると思う	卒業後の重要な進路指導ですので、進路体制を強化するよう担当職員を増員して欲しい。
			令和元年	32	17	3	1	60%32%62%			
			令和2年	23	31	3	0	40%54%58%			
			令和元年	23	29	1	0	43%55%2%			
			令和2年	27	28	2	0	47%49%40%			
			令和元年	23	28	1	1	43%53%2%			
			令和2年	31	25	1	0	54%44%2%			
			令和元年	24	25	3	1	45%47%62%			
			令和2年	35	22	0	0	61%39%0%			
			令和元年	20	31	2	0	38%58%40%			
8 健康・安全指導	生命の尊重と健康に対する意識の高揚	健康教育の推進が図られている 安全教育の徹底が図られている	令和2年	27	28	2	0	47%49%40%	A	・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、職員・生徒ともに発生ゼロでよく頑張っていると思う。ただ、時間が経つと少しずつ意識が薄れていくと思うので、継続した健康教育が必要だと感じる。 ・コロナ感染症対策によるマスク着用の徹底を特定の生徒ではあるが、根気強く促す。 ・自転車に乗りながら、交差点付近でのスマホ使用や遊ぶなどがある。	心身共に健康な人づくりに励んで下さい。
			令和元年	23	28	1	1	43%53%2%			
			令和2年	31	25	1	0	54%44%2%			
			令和元年	24	25	3	1	45%47%62%			
			令和2年	35	22	0	0	61%39%0%			
			令和元年	20	31	2	0	38%58%40%			
			令和2年	26	29	2	0	46%51%40%			
			令和元年	11	36	5	1	21%68%9%2%			
			令和2年	20	36	1	0	35%63%2%			
			令和元年	17	32	4	0	32%60%30%			
9 環境美化	教職員の資質向上及び服務遵守の徹底	PTA活動の活性化が図られている 各種研究団体、教育機関との連携が図られている H P やマズコミ等で学校の情報が発信されている 生徒理解に向けた取組がなされている 個々の生徒に対応した就業（進級・転学・中途退学対策等）支援が充実している	令和2年	12	37	7	1	21%65%12%2%	B	・教職員が研究・研修できるだけの時間がない。働き方改革を推進して業務時間中にそれらの時間確保ができるようにして欲しい。 ・今年はコロナウイルスのためPTAとの連携ができなかったと思う。次年度は活動を活発にして欲しい。	新聞等で継続して分別や美化状況をアピるしてはどうか。
			令和元年	24	25	3	1	45%47%62%			
			令和2年	14	37	5	1	25%65%9%2%			
			令和元年	12	37	4	0	23%70%80%			
			令和2年	43	12	2	0	75%21%40%			
			令和元年	36	17	0	0	68%32%0%			
			令和2年	34	22	1	0	60%39%2%			
			令和元年	34	18	0	1	64%34%0%			
			令和2年	28	27	1	1	49%47%2%			
			令和元年	29	23	0	1	55%43%0%			
10 教員・地域社会との連携	教職員の資質向上及び服務遵守の徹底	生徒理解に向けた取組がなされている 個々の生徒に対応した就業（進級・転学・中途退学対策等）支援が充実している	令和2年	12	37	7	1	21%65%12%2%	A	・感染症がある生徒に対して、職員はとてよく配慮しながら対応していると思う。ですが、指導時に配慮する範囲を固めて、明らかに本人のわがままを通そうとする事が多いと感じる。 ・コロナで進学・就職の時期が重なり大変だった。受験制度も変り職員の研修をする必要があると感じる。	生徒理解
			令和元年	24	25	3	1	45%47%62%			
			令和2年	14	37	5	1	25%65%9%2%			
			令和元年	12	37	4	0	23%70%80%			
			令和2年	43	12	2	0	75%21%40%			
			令和元年	36	17	0	0	68%32%0%			
			令和2年	34	22	1	0	60%39%2%			
			令和元年	34	18	0	1	64%34%0%			
			令和2年	28	27	1	1	49%47%2%			
			令和元年	29	23	0	1	55%43%0%			

評価項目	具体的目標	評価の観点	年度					自己評価	今年度の課題点	学校関係者からの要望等	
			A→そう思う	B→だいたいそう思う	C→あまりそうとは思わない	D→そう思わない	←好評価				
13. 校納金	徴収方法等について説明が十分なされている 教育活動の充実に向けた効果的な予算執行	評価の観点	令和2年	24	30	1	2	42% 53% 34%	A	問題がないため、適切と思う。	A
			令和元年	19	31	3	0	36% 58% 6%			
			令和2年	28	27	1	1	49% 47% 22%			
			令和元年	24	26	3	0	45% 49% 6%			
14	その他、学校へのご意見・ご要望								・情報系カーブーンにし、風通しがよく自由に意見が述べられる態勢にしてほしい。 ・生徒会が校内外の課題を解決する能力を高める活動を進めたい。 ・学校公費の使事割り運用方法を検討する必要がある。 ・もう少し先生方がゆとりを持って、学校経営の運営について考える時間が出来る体制にして欲しい。先生方の身分にかかわらず、もう少し公平であって欲しい。本校の雰囲気は良いと感じるが忙しすぎることも感じる。		

令和2年度 県立八重山農林高等学校 学校評価（評議員評価）

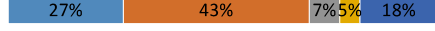
5名回答

質問事項	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない E=わからない					←好評価 グラフ 低評価→	+	-
		A	B	C	D	E			
1 学校では学習の基礎的・基本的な事項の定着に努めている	令和2年	3	1	0	0	1		80%	0%
	令和元年	4	0	0	0	0		100%	0%
2 学校は、生徒の様子や行事等について保護者に情報提供している	令和2年	4	1	0	0	0		100%	0%
	令和元年	2	1	0	0	1		75%	0%
3 特色ある学校づくりが行われている	令和2年	5	0	0	0	0		100%	0%
	令和元年	4	0	0	0	0		100%	0%
4 学科改編により学校の雰囲気良かった	令和2年	3	1	0	0	1		80%	0%
	令和元年	1	3	0	0	0		100%	0%
5 学校ホームページやマスコミ報道等により学校の情報が発信されている	令和2年	4	1	0	0	0		100%	0%
	令和元年	3	1	0	0	0		100%	0%
6 学校は、校舎内外の環境整備に努めている	令和2年	4	1	0	0	0		100%	0%
	令和元年	3	0	0	0	1		75%	0%
7 学校の教育活動について、保護者への周知が図られている	令和2年	3	2	0	0	0		100%	0%
	令和元年	2	1	0	0	1		75%	0%
8 教職員は、学習及び生徒指導等において厳しく指導している	令和2年	1	4	0	0	0		100%	0%
	令和元年	2	1	0	0	1		75%	0%
9 教職員は、生徒の実態を良く理解して指導にあたっている	令和2年	1	4	0	0	0		100%	0%
	令和元年	4	0	0	0	0		100%	0%
10 生徒への学校生活全般にわたる指導が日常生活においても生かされている	令和2年	2	3	0	0	0		100%	0%
	令和元年	1	2	0	0	1		75%	0%
11 学校としていじめを許さない体制づくりに努めている	令和2年	2	3	0	0	0		100%	0%
	令和元年	4	0	0	0	0		100%	0%
12 学校は、体罰はしない、させないという雰囲気がある。	令和2年	2	3	0	0	0		100%	0%
	令和元年	2	1	0	0	1		75%	0%
13 学校は、家庭や地域との連携をとり、生徒をよく指導している	令和2年	3	2	0	0	0		100%	0%
	令和元年	2	1	0	0	1		75%	0%
14 学校は、生徒・保護者・地域の願いをくみ取って教育活動を行っている	令和2年	3	2	0	0	0		100%	0%
	令和元年	3	0	0	0	1		75%	0%

質問事項	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない E=わからない					←好評価 グラフ 低評価→	+	-
		A	B	C	D	E			
15 学校は、保護者や地域の人々に学校施設を開放している	令和2年	1	4	0	0	0		100%	0%
	令和元年	1	1	0	0	2		50%	0%
16 学校は、地域の人材を活用し魅力的な教育活動を行っている	令和2年	2	3	0	0	0		100%	0%
	令和元年	4	0	0	0	0		100%	0%
17 学校のPTA活動が、保護者と協力して行われている	令和2年	2	2	0	0	1		80%	0%
	令和元年	2	1	0	0	1		75%	0%
18 学校の様々な行事に、保護者や地域の人々が参加している	令和2年	3	2	0	0	0		100%	0%
	令和元年	4	0	0	0	0		100%	0%
19 担任の先生以外の職員に対して気軽に話ができる雰囲気がある	令和2年	3	2	0	0	0		100%	0%
	令和元年	3	0	0	0	1		75%	0%
20 家庭では、しつけや基本的な生活習慣に注意を払っている	令和2年	0	2	0	0	3		40%	0%
	令和元年	1	1	0	0	2		50%	0%
21 学校は、様々な徴収金について、その用途や決算について説明責任を果たしている	令和2年	2	2	0	0	1		80%	0%
	令和元年	2	0	0	0	2		50%	0%

令和２年度 県立八重山農林高等学校 学校評価（保護者評価）

127名回答

質問事項	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない E＝わからない					←好評価 グラフ 低評価→		＋	－
		A	B	C	D	E				
1 学校では学習の基礎的・基本的な事項の定着に努めている	令和２年	41	69	4	0	13			87%	3%
	令和元年	31	39	2	0	11			97%	3%
2 学校は、生徒の様子や行事等について保護者に情報提供している	令和２年	65	47	10	2	3			88%	9%
	令和元年	40	30	8	4	1			85%	15%
3 特色ある学校づくりが行われている	令和２年	92	26	4	0	5			93%	3%
	令和元年	55	23	4	0	1			95%	5%
4 学科改編により学校の雰囲気が良くなった	令和２年	45	46	3	3	30			72%	5%
	令和元年	33	26	7	0	17			89%	11%
5 学校ホームページやマスコミ報道等により学校の情報が発信されている	令和２年	73	42	3	0	9			91%	2%
	令和元年	33	36	8	0	6			90%	10%
6 学校は、校舎内外の環境整備に努めている	令和２年	71	44	3	1	8			91%	3%
	令和元年	41	27	8	2	5			87%	13%
7 学校の教育活動について、保護者への周知が図られている	令和２年	47	51	16	2	11			77%	14%
	令和元年	23	42	10	3	5			83%	17%
8 教職員は、学習及び生徒指導等において厳しく指導している	令和２年	39	53	9	4	22			72%	10%
	令和元年	27	42	9	0	5			88%	12%
9 教職員は、生徒の実態を良く理解して指導にあたっている	令和２年	37	51	11	4	24			69%	12%
	令和元年	21	47	6	4	5			87%	13%
10 生徒への学校生活全般にわたる指導が日常生活においても生かされている	令和２年	34	55	9	6	23			70%	12%
	令和元年	24	43	6	3	7			88%	12%
11 学校としていじめを許さない体制づくりに努めている	令和２年	31	49	7	6	34			63%	10%
	令和元年	24	40	5	1	13			91%	9%
12 学校は、体罰はしない、させないという雰囲気がある。	令和２年	44	46	4	3	30			71%	6%
	令和元年	32	27	5	3	16			88%	12%
13 学校は、家庭や地域との連携をとり、生徒をよく指導している	令和２年	36	60	9	4	18			76%	10%
	令和元年	26	41	7	3	6			87%	13%

質問事項		年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない E＝わからない					←好評価 グラフ 低評価→				＋	－
			A	B	C	D	E						
14	学校は、生徒・保護者・地域の願いをくみ取って教育活動を行っている	令和２年	41	51	8	2	25					72%	8%
		令和元年	23	43	6	0	11					92%	8%
15	学校は、保護者や地域の人々に学校施設を開放している	令和２年	51	51	7	2	16					80%	7%
		令和元年	34	37	2	0	10					97%	3%
16	学校は、地域の人材を活用し魅力的な教育活動を行っている	令和２年	53	50	4	0	20					96%	4%
		令和元年	30	38	5	0	10					93%	7%
17	学校のＰＴＡ活動が、保護者と協力して行われている	令和２年	42	47	4	1	33					95%	5%
		令和元年	24	42	4	1	12					93%	7%
18	学校の様々な行事に、保護者や地域の人々が参加している	令和２年	58	45	5	2	17					94%	6%
		令和元年	33	42	6	0	2					93%	7%
19	担任の先生以外の職員に対して気軽に話ができる雰囲気がある	令和２年	34	49	14	7	23					80%	20%
		令和元年	29	42	6	2	4					90%	10%
20	家庭では、しつけや基本的な生活習慣に注意を払っている	令和２年	41	74	8	1	3					93%	7%
		令和元年	28	48	7	0	0					92%	8%
21	学校は、様々な徴収金について、その用途や決算について説明責任を果たしている	令和２年	49	56	4	2	16					95%	5%
		令和元年	29	49	1	1	3					98%	3%

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→				＋	－
			A	B	C	D						
1 学校生活について	学校に行くのが楽しい	令和２年	87	87	31	18					78%	22%
		令和元年	98	80	24	7					85%	15%
	ホームルームの雰囲気が良い	令和２年	80	98	31	14					80%	20%
		令和元年	100	84	20	5					88%	12%
	農業祭、運動会、農業クラブ大会、球技大会など学校行事が楽しみである	令和２年	87	76	36	24					73%	27%
		令和元年	110	68	20	11					85%	15%
	生徒会や部活動が盛んで楽しい	令和２年	54	92	52	25					65%	35%
		令和元年	52	85	48	24					66%	34%
	校舎内外やトイレ等の清掃が丁寧できれいな学校である	令和２年	29	91	67	36					54%	46%
		令和元年	18	83	83	25					48%	52%
	あいさつが良く、元気のある学校である	令和２年	48	110	54	11					71%	29%
		令和元年	58	103	39	9					77%	23%
	友人がたくさんできた	令和２年	107	88	20	8					87%	13%
		令和元年	108	75	18	8					88%	12%
	学校は、生活指導や服装指導がよくなされている	令和２年	70	82	45	26					68%	32%
令和元年		72	107	23	7					86%	14%	
学科改編により、学校の雰囲気が良くなった	令和２年	63	115	38	7					80%	20%	
	令和元年	81	95	25	8					84%	16%	
いじめや暴力は許さないという雰囲気がある	令和２年	74	92	38	19					74%	26%	
	令和元年	64	95	38	12					76%	24%	
2 学習面について	何を学習するか、いつも課題を持って学習に臨んでいる	令和２年	51	113	44	15					74%	26%
		令和元年	49	98	48	14					70%	30%
	授業はわかりやすくて楽しい	令和２年	54	125	34	10					80%	20%
		令和元年	59	123	21	6					87%	13%
	集中して授業を受けることができる	令和２年	52	118	40	13					76%	24%
		令和元年	52	122	30	5					83%	17%
	授業では実験や実習など体験的な授業が多くある	令和２年	105	91	21	6					88%	12%
		令和元年	113	72	21	3					89%	11%

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				←好評価	グラフ	低評価→	＋	－		
			A	B	C	D							
	将来の進路に結びついた授業をしている	令和２年	66	116	29	12	30%	52%	13%	5%	82%	18%	
		令和元年	74	94	30	11	35%	45%	14%	5%	80%	20%	
3 環境・美化について	清掃には必ず参加している	令和２年	105	101	13	4	47%	45%	6%	2%	92%	8%	
		令和元年	77	108	23	1	37%	52%	11%	0%	89%	11%	
	ゴミはきちんと分別してゴミ箱に捨てられている	令和２年	132	74	11	6	59%	33%	5%	2%	92%	8%	
		令和元年	126	75	6	2	60%	36%	3%	1%	96%	4%	
学校の施設や農場はよく整っている	令和２年	109	99	11	4	49%	44%	5%	2%	93%	7%		
	令和元年	95	93	13	8	45%	44%	6%	4%	90%	10%		
4 教師について	先生には、何でも気軽に相談できる	令和２年	59	91	41	32	26%	41%	18%	14%	67%	33%	
		令和元年	57	84	40	28	27%	40%	19%	13%	67%	33%	
	信頼できる先生がいる	令和２年	86	83	30	24	39%	37%	13%	11%	76%	24%	
		令和元年	79	77	33	20	38%	37%	16%	10%	75%	25%	
	よくほめてくれる先生がいる	令和２年	75	101	31	16	34%	45%	14%	7%	79%	21%	
		令和元年	79	84	32	14	38%	40%	15%	7%	78%	22%	
	しかってくれる先生がいる	令和２年	90	104	22	7	40%	47%	10%	3%	87%	13%	
		令和元年	96	84	23	6	46%	40%	11%	3%	86%	14%	
	人としての生き方や命の大切さ、社会のルールを教えてくれる	令和２年	96	105	14	8	43%	47%	6%	4%	90%	10%	
		令和元年	93	100	14	2	44%	48%	7%	1%	92%	8%	
	わからないことを丁寧に教えてくれる先生がいる	令和２年	104	92	17	10	47%	41%	8%	4%	88%	12%	
令和元年		101	85	20	3	48%	41%	10%	1%	89%	11%		
教え方をいろいろ工夫してくれる先生がいる	令和２年	94	109	16	4	42%	49%	7%	2%	91%	9%		
	令和元年	103	84	17	5	49%	40%	8%	2%	89%	11%		
学校では、体罰が行われていない	令和２年	109	91	16	7	49%	41%	7%	3%	90%	10%		
	令和元年	110	80	12	7	53%	38%	6%	3%	91%	9%		
5 教育相談について	保健室は利用しやすい	令和２年	114	58	28	23	51%	26%	13%	10%	77%	23%	
		令和元年	107	52	37	13	51%	25%	18%	6%	76%	24%	
	教育相談室は利用しやすい	令和２年	75	84	36	28	34%	38%	16%	13%	71%	29%	
		令和元年	75	71	43	20	36%	34%	21%	10%	70%	30%	
学校は安心していられる場所である	令和２年	68	91	37	27	30%	41%	17%	12%	71%	29%		
	令和元年	69	91	29	20	33%	44%	14%	10%	77%	23%		

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う		B＝だいたいそう思う		C＝あまりそうは思わない		D＝そう思わない		＋	－		
			A	B	C	D	←好評価 グラフ 低評価→							
6 家庭・地域との連携	地域の行事等に積極的に参加している	令和２年	76	75	37	35			34%	34%	17%	16%	68%	32%
		令和元年	70	83	37	19			33%	40%	18%	9%	73%	27%
	家では学校のことをよく家族で話し合う	令和２年	79	74	37	33			35%	33%	17%	15%	69%	31%
		令和元年	76	71	32	30			36%	34%	15%	14%	70%	30%
	学校からの便り、連絡等は家に届けている	令和２年	78	98	26	21			35%	44%	12%	9%	79%	21%
		令和元年	72	80	35	22			34%	38%	17%	11%	73%	27%
	八重山農林高等学校は、地域から高く評価されている	令和２年	79	106	26	12			35%	48%	12%	5%	83%	17%
令和元年		123	71	10	5			59%	34%	5%	2%	93%	7%	

(別紙様式)

令和2年度学校評価の実施状況等調査

学校名	八重山農林高等学校
記載者名	教頭 山城 篤

1 自己評価を実施した人数

	校 長	教 頭	事務長	教 諭	事 務	その他	計
実施人数	1	1	1	46	4	0	53

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	5	0	0				5

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	117	224	0				341

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他(PTA総会にて提示)
学校関係者評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他(PTA総会にて提示)

5 令和元年度の学校評価を踏まえ、令和2年度改善した点 (いじめ問題に関すること等)

①基礎学力向上を見据えた学び直しや特別支援教育の充実
②新学習集指導要領に即した教育課程と学校設定科目の見直し
③ユニバーサルデザインを導入した学習環境の整備 施設・設備の充実
④校務分掌等の見直しや再編ならびに会議等の精選や運営改善

6 令和2年度の学校評価で明らかになった課題

①基礎学力の向上及び基本的生活習慣の確立(継続課題)
②内規の見直し及び教育課程の再点検(AS・AT系列の見直し、学び直し科目の導入等)
③勤怠指導の見直し
④ICT機器の活用方法
⑤働き方改革の推進に向けた学校行事の精選や業務の明確化、適正化

7 令和2年度の学校評価を活かした令和3年度の改善点

①基礎学力向上を見据えた学び直しや特別支援教育の充実(継続課題)
②新たな評価の観点に即した内規の見直し及び新学習集指導要領に即した教育課程の編成
③継続的な勤怠指導の在り方の検討
④ICT機器を活用した学習環境の整備や機器の充実
⑤働き方改革の推進に向けた学校行事の精選や業務の明確化、適正化